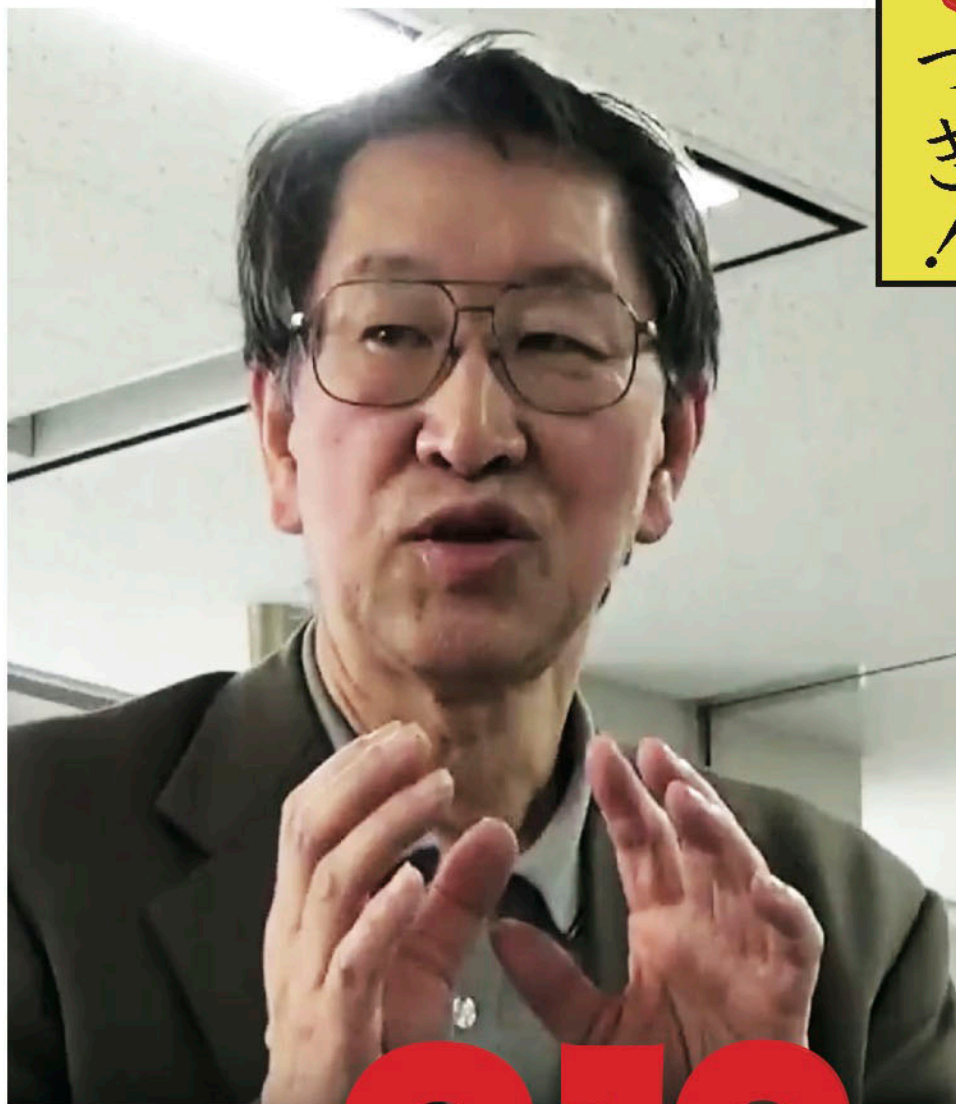


むしば

《メディアを蝕む報道の自己規制》

講演・上出義樹(かみで・よしき)さん



元北海道新聞記者。シンガポール特派員、外報部次長、編集委員など歴任。退職後、上智大学院で新聞学を専攻。そのかたわらフリーの記者として閣僚や官庁の記者会見に出席、取材活動を継続。血液のガンと闘いながら、2016年3月に博士号取得。著書に『報道の自己規制・メディアを蝕む不都合な真実』

(リベルタ出版)

第2次安倍政権成立以来、メディアへの政権の露骨な介入・攻勢が相次ぐなか、「萎縮」「忖度」「自己規制」…といった悪しき風潮が報道現場を蝕んでいる。

吠えることを忘れた「ウォッチドッグ」の致命的な病巣にメスを入れ、民主主義の安定装置としてのジャーナリズム復権の手だてを考える。

時間 13:30~17:00

日比谷図書文化会館

(旧・都立日比谷図書館) 4F会議室

資料代 1000円(学生:500円)

主催:日本ジャーナリスト会議

TEL. 03-3291-6475 千代田区神田神保町 1-18-1 千石屋ビル 402

2月12日(日)



東京メトロ丸の内線「日比谷線」霞ヶ関駅B2出口より徒歩約3分
都営地下鉄・三田線「内幸町駅」A7出口より徒歩約3分 千代田線「霞ヶ関駅」C4出口より徒歩約3分 JR新橋駅日比谷口より徒歩約10分